講演会
「原体験はウルトラマン」

北海道における特殊造形の第一人者として、幅広く活躍する吉田ひでお氏。彼が手がける作品は、テレビなどで一度は目にしたことがあるに違いありません。そんな吉田氏は、ウルトラマンシリーズに大きく影響を受けたことでこの世界に入りました。

この講演会では、特殊造形師の目線からウルトラマンへの熱い思いを語っていただくと同時に、吉田氏自身の多彩な仕事についてもご紹介いただきます。この機会に、特殊造形の知られざる世界をお楽しみください。

■日　時：　2014年1月13日（月・祝）　午後2時～

■会　場：　北海道立釧路芸術館　アートホール（聴講無料）

（※1月4日[土]より、当館受付にて整理券を配布します）

■講　師：　吉田　ひでお氏　（特殊造形師）

【略歴】
本名・吉田秀夫。1966年、札幌市生まれ。北海道教育大学特設美術科在学中、映画「帝都物語」の特殊メイクなどに携わる。以後、劇団イナダ組の舞台や「水曜どうでしょう」「ドラバラ鈴井の巣」などの美術を担当。現在、「アーリオ工房」を主宰、テレビ、広告、映画、博物館など数多くの仕事を手がける。夕張の「メロン熊」の着ぐるみ、特急旭山動物園号の「ハグハグチェア」も彼の制作による。

【お問い合わせ】
北海道立釧路芸術館
〒085-0017　釧路市幸町4-1-5　Tel：0154-23-2381

芸術館

ウルトラマン創世紀展
―ウルトラQ誕生からウルトラマン80へ―
2013年12月6日（金）～2014年2月5日（水）

※当館駐車場は8台分のスペースしかありません。満車の場合は、市営錦町立体駐車場をご利用ください。
なお、受付に駐車券をご提示いただくと割引が適用になります。